

LOVE in Letter 15

～輸血を受けた患者さんのメッセージ～

献血をして下さった皆様

こんにちは。私は去年血液の難病になり現在治療中の者です。

100万人に数人の血液を作れない病気です。

この病気になるまでは自分が輸血をするなんて思ってもいませんでした。

初めて輸血をさせてもらった時は正直少し怖かったです。ドラマでしか見た事のない光景で自分の事が他人の事のように感じました。

輸血を何度かさせてもらってるうちに ふと輸血の血液を見てこんなにも沢山の血液を提供してくれている人がいるんだなあ 有難いなあ と感謝の気持ちが湧いてきました。

恥ずかしながら私は献血をしようと思った事はありませんでした。

自分が血液の病気にかかり輸血をさせてもらう立場になって献血をしてくれる人がいなければ生きていけないと実感しました。

頭が痛くてフラフラで動けない時も皆さんが献血をして下さった血液のお陰で動けるようになるのです。

気持ちも元気になり病気に負けずに頑張ろうと勇気が湧いてくるのです。

生きる希望を与えて下さって本当にありがとうございます。

心から感謝します。

皆様への感謝の気持ちを忘れずに、これからも病気に負けずに治療に励みたいと思います。

皆様の幸せを心から祈っています。